



天上はるかに

秋田高校東京同窓会会報

2015年1月31日(土)

大学生との交流会 13:00 ~
新春賀詞交歓会 16:30 ~

昨年母校140周年、本年秋高同窓会創立100周年。長い歴史、その歩みの節目節目に覚える感慨はひとしおのもの。それはまた次の節目へと向ける歩みへの、大きな礎ともなる。

同窓会活動……、その意義や理由を100も200もあげてみたところでかなわない一つがある。それは「同窓会は面白い」だ。これに理屈はない。個々が感じ取るべきものだから。

さて、次の節目に向けての一步を記すべき新年、恒例の「大学生との交流会」「新春賀詞交歓会」を開催いたします。

ぜひご参加いただき、改めて、あるいは初めてでも、「同窓会は面白い」を実感していただくことができれば幸いに存じます。

大いに同窓会を楽しみましょう。

※ 2015年の担当年度幹事は「5」のつく卒年のS 15、25、35、45、55、H 5、15 卒です。参加を特によろしく。

＜講演者紹介＞

あきた舞妓 仕掛人……

株式会社 せん 社長
水野 千夏 さん
秋高 H19年 卒



平成23年神奈川大学を卒業。都内の化粧品会社を経てUターン。秋田市内の県産品販売会社で一時働く傍ら、新ビジネスを模索。一昨年秋に着目したのが川反芸者だった。本年4月「会える秋田美人」をコンセプトに、舞妓の育成・派遣を主事業とする会社、(株)せんを設立。8月には第1期生となる3人の舞妓をお披露目。現在、県内外で大きな話題を集めている。



▲ あきた舞妓 お披露目の様子 ▲
あきた舞妓の詳細は
http://akitamaiko.com/ どうぞ

橋本五郎の
AKITA
元気トーク



秋田高校東京同窓会 会長
橋本 五郎

「心」なき地方創生を憂う

安倍改造内閣の発足にあたって「地方創生担当大臣」を新たに設け、地方活性化に本格的に取り組もうとしている。私はかねてから、安倍内閣の最大の問題は、地方に対する愛情が乏しいことだと力説してきた。東京生まれで東京育ちの政治家が多くなっているからだと言われたいてきた。

それがようやく、内閣の目玉政策になったのだから、それ自体歓迎すべきことかもしれないが、どうも動機に問題がある。地方創生を前面に出してきたのは、一つは2040年には日本の自治体の半数が消滅するという衝撃的な「増田レポート」に驚いてであり、もう一つは来年春に統一地方選挙があるため、地方のことも考えていることを示すための選挙対策の色彩が濃いのである。動機の不純さが否めない。

ここは厳しく監視していかなければならない。統一地方選前に予算をつけ、選挙が終われば「はい、おしまい」ということになりかねないのだ。国としてどういう日本にすべきなのかというグランドデザインを示し、地方の自主的な創意工夫と調和させながら、中長期的に進めていくことが大事になる。この場合、何よりも問われるのは、地方の再生無くして日本の再生はあり得ないと本当に思っているのかということである。「ふるさと」を大事にする気持ちがあるのかどうかなのである。

開催要項

- 会場 …… アルカディア市ヶ谷(私学会館)
● 受付 …… 12:30 ~
● 大学生との交流会 …… 13:00 ~ 16:30
● 講演(水野千夏さん) …… 16:30 ~ 17:20
● 賀詞交歓会 …… 17:30 ~ 20:00

◆ 会費 ・8,000円 ・学生 = 4,000円

JR・地下鉄
市ヶ谷駅より
徒歩2分



東京都千代田区九段北4-2-25 TEL 03-3261-9921

2014年11月
錦秋号

秋田高校東京同窓会

〒106-0032
東京都港区六本木 5-16-5
インベリアル六本木 1001
鎌田会計事務所内
TEL 03-5545-7775
FAX 03-5545-0087
http://www.shuko-ob.net/